

短歌 全17首

バス降りて行く道問うは若き男スニーカー眩し軽やかに去り  
 平成と令和をつなぐ空いっばいの虹のかけ橋  
 新緑の光を映す令き風に和むが如く燕らの舞ふ  
 老いてなおヤンチャであれとショーケンが感化し俺は涙を拭う  
 朝礼の団塊世代は膨れをり懐かし昭和の写真は古りぬ  
 天皇の変わる都会の映像のテレビ見ている春の山里  
 病癒え帰省した娘と散歩へと花に佇み囁りを聞く  
 萌え盛る前山淡く照らして平成終の満月やさし  
 湯之奥の金山衆の砂金採り令和の世では八粒やつと  
 新元号待ちわびし人々街頭の横断幕の「令和」に見入る  
 我が歩み八十四年の険し道新し令和に幸せ願ふ  
 桜咲き令和迎えて気が湧む夢を抱いて一歩踏みだす  
 病室の夫を思う帰り道悲し夕焼け今も心に  
 昭和平成と激動の世を生き抜きて来る令和に弥栄を念す  
 孫小学卒業記念花木葉面一杯大学生の今  
 連休の新聞あとから纏め読む新天皇の即位祝ひつつ  
 国民は良き世の平成おしみつ、希望にみちて令和を迎える


国神 藤原マキ子  
 下日野沢 新井 進  
 皆野 打木 昭廣  
 皆野 石原 達也  
 三沢 新井 民子  
 上日野沢 四方田利男  
 下田野 新井 節子  
 三沢 眞下 杏子  
 皆野中一年 太幡琉美花  
 皆野 根岸 詩子  
 下日野沢 浅見 豊子  
 皆野 関根 助市  
 三沢 新井 叶子  
 皆野 戸塚喜久雄  
 皆野 引間 万亀  
 三沢 鈴木 貞恵

根岸茉莉選 投稿数19句

春の暮馴染みの床屋店じまい  
 (評)長い間馴れ親しんだ床屋さんが高齢のためか店仕舞いです。座り馴れた椅子の感触。リズムカルな鉄の音。楽しい会話などが心に残り淋しい気持ちと労いの気持ちがかかる晩春の夕暮です。春の暮の季語が効いています。二句目、富士の裾野の放牧場。まだ雪を冠った富士山を背にのんびりと草を食む牛。絵の様な光景をしつかり捉えました。三句目、観光地も盛り場も外国人が多い昨今。お台場も例にもれず、国際色豊かで賑やかな光溢れる夏の始まりです。季語の立夏に活気があります。  
 若草を食む牛の背に富士の山  
 皆野中一年 太幡琉美花  
 お台場も異国語飛び交う立夏かな  
 皆野 豊田喜美恵  
 一と声の初音に湧きし摂社径  
 皆野 根岸 詩子  
 トカゲ出て廃校の空仰ぎたり  
 国神 鈴木 正文  
 躑躅山を越えて来て故郷の風に会ふ  
 三沢 新井 叶子  
 舞う桜背中に付けて帰宅猫  
 下田野 新井 節子  
 指添へて辿る折り所初蔵  
 三沢 眞下 杏子  
 地下鉄の駅の深さや梅雨の都市  
 三沢 新井 民子  
 上日野沢 四方田利男  
 新緑の盛り上ぐ山に鳩の声  
 下日野沢 浅見 豊子  
 皆野 打木 昭廣  
 皆野 石原 達也  
 三沢 新井 民子  
 上日野沢 四方田利男  
 下田野 新井 節子

俳句・短歌を募集  
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名・電話番号を明記して  
 みらい創造課までお寄せください。  
**3日必着**  
 1人1句、1首に限ります。

1歳になる赤ちゃんを募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに、みらい創造課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

7月号の締め切りは、6月10日(月)です。

問合せ みらい創造課 ☎26-7334

1歳のお誕生日おめでとう



ひろつく 宏丞くん  
 下大浜区 根岸 大夢さん 由妃さん



いつもニコニコ!!みんなに優しい子に育ってねー!!

今月の題字  
 国神小3年 黒沢 虎広さん



児童の見守り放送  
 三沢小6年 大濱 歩南未さん

